



THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU-YAMANAMI

やまなみ通信

●甲府やまなみクラブ会長主題：千里の道も一歩から Part2

～広く仲間を募り、ともに歩みを進め、交流の輪を広げましょう～ 米山 俊彦

●あずさ部長主題：垣根を低くし、活発な活動を 山口 直樹（東京武蔵野多摩）

●東日本区理事主題：ワイズのらしさ再発見 山下 真（十勝）

●アジア太平洋地域会長主題：信念と愛を持って行動しよう 田上 正（熊本むさし）

●国際会長主題：信念、愛、行動 エドワード・オン（シンガポール）



●今月の強調目標
キリスト教理解
IBC

●今月のことば

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。」

すべてのことについて、感謝しなさい。」

テサロニケの信徒への手紙 5章16～18節 田草川 啓 君 選

甲府やまなみ
ワイズメンズクラブ
2025年12月
No.39

今月の例会案内（第39回）

●日時：2025年12月3日（水）18:30～20:30

●会場：山梨YMCA

●会費：1,500円（食事代）

- ・開会点鐘 米山 俊彦 会長
- ・ゲスト・ビジター紹介 司 会 者
- ・会長あいさつ 米山 俊彦 会長
- ・今月のことば 田草川 啓 君
- ・ワイズディナー
- ・ゲスト卓話

「わたしといのちの電話」

NPO法人山梨いのちの電話理事長 永井 愛子 様

- ・諸報告
- ・ハッピーバースデー＆アニバーサリー
- ・YMCAの歌
- ・閉会点鐘 米山 俊彦 会長

11月のデータ

会員数:12名 例会出席 メンバー:7名

例会出席率:58% ニコニコ:2,650円

ハッピーバースデー

メン 米山 俊彦 (12/12)
土橋 順 (12/28)
メネット 遠藤 愛 (12/5)

アニバーサリー

藤原一正・チョンラダー(12/18)

Photo
of
monthly



【11月3日(月・文化の日)第65回山梨YMCAバザー、
「国際屋台村」ブースの前でバハール山梨のジェイソン・ブラットさんらとやまなみメンバー】

▼ 今月のことば ▼

田草川 啓

この言葉は、私が大切にしている好きな聖句のひとつです。
「喜ぶ」とは、どんな時でも笑顔を忘れず、苦しみや悲しみ、怒りや落胆の中にあっても、心を穏やかに保とうと努める姿勢だと受け取っています。

また「祈る」ということは、ただ願いを叶えてもらうためではなく、自分自身に問いかけ、よりよい方向へ導かれるよう心を整えることだとも思っています。また、自分の中で答えを見いだそうとする行為でもあると思っています。

そして「感謝しなさい」。どんな小さなことにも感謝の心を忘れず、物事に向き合いたいと思います。感謝の言葉を人に伝えることは、当たり前のようにていつい忘れがちなもの。だからこそ、感謝の気持ちを言葉や行動で表していくことを大切にしたい。この聖句は、そんな心掛けを思い起こさせてくれる言葉です。

● 11 月例会・やまなみ談義 ●

米山 俊彦

風が肌寒く感じられるようになってきた11月5日(水)、山梨YMCAにおいて11月例会を開催しました。

今回は、やまなみクラブが設立から3年目を迎えたことから、これまでの振り返りとこれからの事業について話し合う「やまなみ談義」を行いました。

冒頭、仙洞田さんから活発な話し合いができるようにと「頭の体操」と称して2つの問題が出されました(下図)。

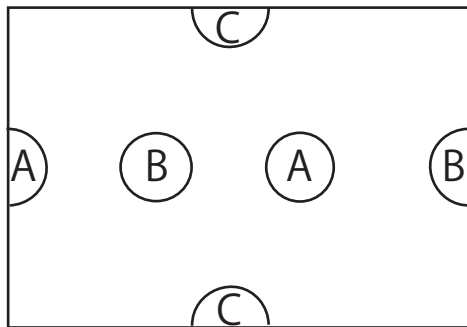
毎年10月に行っている“グローバルフェスタ”は、山梨に住んでいる外国の人達の歌や楽器演奏、踊りなどで盛り上がるとともに、高校生やYMCAユースの若者が中心となった運営により、活気のある国際文化交流イベントになったと感じています。

また、11月のYMCAのチャリティーバザーでも、留学生や県立大学の先生の協力により国際色豊かな“やまなみカフェ”のブースができて、バザーを盛り上げるとともに、収益をYMCAへ寄付できるなど、YMCAの支援に繋がる一定の成果がありました。これからの事業としては、“やまなみ農園”での野菜

「頭の体操」

Q1

AとA、BとB、CとCを線が交わらないように結んでください。もちろん枠の外に出てはいけません。



の栽培とその販売、来年1月の甲府駅北口のイベント“お正月を遊ぼう”への会員の参加、協力が確認されました。

そして、最後に来年度のクラブ運営、役員体制について話し合い、松本副会長が来年度の会長になる事が了承されました。

今、国内において外国人との共生について、様々な考え方が示される中、やまなみクラブとして外国人との交流や相互理解をさらに進めていく活動をこれからも継続していきたいと思います。

出席者：米山・松本・渡邊・仙洞田・大澤・和田・田草川。

Q2 魔法陣

縦、横、斜めのどの列の和が等しくなるように、1から9の数字を入れてください。

1辺が奇数のマスだと、どんなに大きくなっても、ある法則で簡単に解けるそうです。

	1	

解答は4ページに掲載。

▼11 月例会ニコニコメッセージより▼

▼参加できたことに感謝 (大澤祥子)

▼10月30日に松本さんにケニアのお話しをして頂いたのがとても有り難い事でした。 (和田幸士)

▼来年度に向けて、事業の反省や役員選任ができてホットしました。 (米山俊彦)

▼グロフェスやバザーの反省等の意見交換をして来年に備えた有意義な例会であった。 (松本公夫)

▼やまなみ農園がんばりましょう。 (渡邊 隆)

▼11/3のバザーはお疲れさまでした。フランク、コーヒー、かりんとうも良く売れたように思います。遠藤さん(山市成工)には、舞台、テント設営などご協力いただき有り難うございました。 (田草川啓)

▼早いもので、やまなみ設立3年が経ちました。設立当初の“理想のクラブ像”と現実の狭間で思い悩むこともありますが、まあボチボチいきましょう。

(仙洞田安宏)



★ 第65回山梨YMCAチャリティーバザー を終えて★

実行委員長・松本 公夫

11月3日(月・文化の日)、恒例の山梨YMCAチャリティーバザーが開催されました。今年は実行委員長に推薦され、不慣れですが担当させていただきました。

YMCAとの関係は、約47年前から英語クラスの生徒として現在に至っておりますが、3年前からは、やまなみワイズメンズクラブに所属し、バザーも長年フランクフルトの販売等に携わりバザー全般の雰囲気には慣れているので気軽に受けましたが、会議の後で、その大役さに気が付き少し心配になりました。

先ず出来る範囲の宣伝については、チラシ配布、SNSやポスティング等でPRをして関係各種団体等の集まりに出向き、献品依頼もしました。イベントと言えば食べ物ですね。夫々が担当する、焼そば、カレー、綿飴、お米、野菜果物、福袋等々来場者には人気がありました。しかし皆様のお目当ては3階の

「びっくり市」です。担当者は昨年の反省を踏まえ入場・販売・支払い・退場等、手際よく遂行され流れも良かったと思います。

タレントショーでは、甲府第一高等学校30名の生徒の演奏やYMCAチアダンス等、今年も元気に披露され良かったと思います。

やまなみは「国際屋台村」の一面を担当し、「コーヒーとかりんとう」販売をし、私も毎年600本のフランクフルト販売担当の為、海外留学生等に応援依頼をして完売できました。

毎年の事です、バザー開催に当たり約3カ月前からYMCAスタッフ、各ワイズメンズクラブ、関係団体等が数回会議を重ね準備をしてきました。バザー後の11月17日には反省会を開き評価しましたが、昨年度より改善され効率よく実施できたと思います。



【松本委員長による開会宣言】



【「国際屋台村」のメンバー】



山梨 YMCA 総主事
中田 純子

「つながり、深まる冬の光」

朝晩の冷え込みに冬の訪れを感じるこの季節、ワイズメンズクラブの皆様には、本年もパートナーとして多くの活動にご参画いただき、心から感謝申し上げます。

去る11月3日、第65回山梨YMCAチャリティーバザーを無事盛会のうちに開催できました。新会館ホールや各フロアへ広がる売場、昨年度から復活した食堂やタレントショー、そして恒例の「びっくり市」など、誰もが思いをひとつに力を合わせて、地域に笑顔と賑わいを届けることができました。得られた収益は、障がい児支援や高齢者福祉、そしてYMCAが取り組む“途切れのない居場所づくり”のために活用いたします。ご協力くださったすべての会員・ボランティア・関係団体の皆さまに、心より御礼申し上げます。

♣ やまなみ農園だより ♣

11月16日(日)、甲府駅北口のペディストリアンデッキで毎月第3日曜日に開催されているソライチ(フリーマーケット)に3度目の出店をし、大根、サツマイモ(安納芋)、長ネギを販売しました。この時期、野菜販売の店舗が多く競合したため、売れ行きはイマイチでしたが、東日本区から配布されたワイズメンズクラブの幟を掲げPRしました。



それに先立ち、11月8日(土)サツマイモを、11月15日(土)には大根と長ネギを収穫しました。長ネギは甲府クラブのピーターさんから提供いただきました。

それに先立ち、11月8日(土)サツマイモを、11月15日(土)には大根と長ネギを収穫しました。長ネギは甲府クラブのピーターさんから提供いただきました。



12月4日には本館クリスマスツリー点灯式を行います。また、りんごの木でも利用者の皆さまと灯をとます予定です。保育園、放課後児童クラブ、放課後等デイサービス等、各事業でもクリスマス会が順次開催され、一人ひとりに希望の光が行き届くよう、心を込めてクリスマスを祝います。

各ワイズクラブでも、恒例のクリスマス例会が予定されています。特に甲府ワイズメンズクラブは、冬休み期間、放課後児童クラブや放課後等デイサービス、高齢者事業に「しめ縄飾り」作りを通して寄り添ってくださるなど、日本の伝統を次世代に手渡し、多世代の温かな交流を支えてくださっています。「誰もが大切にされている場」の実現は、皆さまのその一つひとつの働きを通して生まれています。

一年の終わりを迎え、皆さまと共に未来への希望の光をともしせる恵みに、心から感謝いたします。どうかこの年末もご自愛のうえ、新しい年がワイズメンズクラブ・山梨YMCAのつながりと温もりをより深める時となりますよう、心よりお祈りいたします。

〈ゲスト卓話講師 永井 愛子 様 プロフィール〉

NPO 法人山梨いのちの電話理事長
甲府市出身、1995年から5年間山梨YMCAに勤務。山梨での開局に向けた設立準備会が発足した1999年、元理事長で山梨YMCA総主事だった故大澤英二さんに誘われて活動に加わる。今年6月から理事長に就任。

▼ これからの予定 ▼

✓12月17日(水) 忘年会

2026年

✓1月10日(土) 在山梨4クラブ新年例会

11:00～14:00 魚吉会館(富士吉田市)
後期半年報締め切り(東日本区へ)

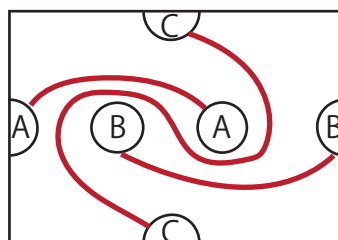
✓1月12日(月・祝) お正月を遊ぼう

(共催・北口よちやばれ広場)

✓1月15日(木)～25日(日) まちかどの近代建築写真展
(協力・北口藤村記念館)

✓2月4日(水) 2月例会 山梨YMCA

2 ページ頭の体操の解答例



8	1	6
3	5	7
4	9	2

和は 15